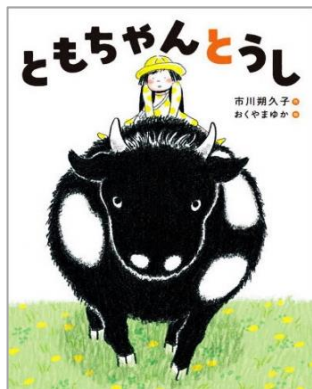


PICK UP!!

## お 職員の推し本

### ともちゃんとうし

市川 朔久子・作 おくやま ゆか・絵 / 岩崎書店



学校に行きたくないともちゃん。お母さんも仕事に行ってしまうて泣きながら角を曲がると、そこにはなんと“うし”がいて…!?ともちゃんを背中に乗せて、うしは町の中を進みます。いやなことがあると学校や仕事に行きたくないなって思うのは子どもも大人も同じですね。最後にはこのうしさんの名前と、どうしてこんなところにいたのかも明かされるのですが、そう思うと嫌なことがあったら気分転換したくなるのは動物も一緒なのかもしれません。凛々しい顔立ちと、私たちがよく見るうしとはカラーリングが違うのもかわいくてお気に入りです♪

### 春期限定いちごタルト事件

米澤 穂信 / 東京創元社

中学時代の苦い経験から、清く慎ましい〈小市民〉を目指し、互惠関係を結んだ小嶋くんと小佐内さん。高校に入学して心機一転！のはずが、二人の前に様々な謎が現れて…。〈小市民〉シリーズ、第1弾！

まず、このシリーズで人は殺されません。ご安心を！でも！ライトな学園日常ミステリと思って、高校生カップルの微笑ましい青春などを期待すると、ふとした描写にドキドキゾクゾク……痛い目に合います、ご用心！毎回タイトルにスイーツの名前。作中の描写も美味しそうです。お気に入りのスイーツと飲み物を用意して、甘くてビターなシリーズを、味わってみませんか？



### 眠れない夜のために

千早 茜 / 平凡社



「眠れない夜は、」から始まる10のお話が詰まった短篇集です。ひとつひとつのお話に落ち着いた色の挿絵があり、絵本のような1冊でした。

10のお話の中でも、『夜の王』がお気に入り。家族がみんな寝静まった夜の世界を謳歌するワンちゃんのお話です。夜の自由を楽しんで、町の知り合いに「いいだろ」と自慢げに挨拶をして…強気な物言いですが、ふと家族を思い出す健気なワンちゃんがとても可愛い！

それぞれのお話に、眠れない夜の静かで少し寂しい感じや、時間の長さを感じますが、どれもさらりと読めてしまします。「眠れない夜」のお供にいかがでしょうか？